



広報
NO.1354

やちよ

2024年(令和6年)

7月15日号

●八千代の人口 20万6,444人(+90人) 男 10万1,769人(+51人) 女 10万4,675人(+39人) ●八千代の世帯 9万8,042世帯(+109世帯) 5月末現在。()内は前月比

食への感謝と命の大切さを学ぶ機会に

酪農体験で牛とのふれあい通じて



▲牛の体温に合わせて約40℃に温めたミルクを、子牛の力強さに負けないように一生懸命あげました

6月23日、米本にある加茂牧場で酪農体験が行われ、小学生と保護者およそ30人が参加しました。参加者は牛の生態などを学びながら子牛への哺乳や乳搾りを体験しました。乳搾りを体験した児童は「難しかったけど、ミルクが搾れて嬉しかった」と話しました。乳牛としての役目を終えた牛は、牛肉となり私達の命を繋いでくれます。「いただきます」に感謝を込めて、残さず食べることが大切です。

今号の紙面から

- ◆介護保険制度が変わりました……………2
- ◆八千代市ゆかりの選手がパリ五輪出場
みんなで応援しましょう!……………4
- ◆パブリックビューイングを開催します…5

夏休み 若者を狙った消費者トラブルに注意を

夏休みは、悪質商法や消費生活トラブルに巻き込まれやすい時期です。ネットはさまざまな情報や都合のよい話があふれています。決まてうのみにしないでください。

SNSで知り合った人からの勧誘や、オンラインゲーム課金、脱毛エステの中途解約・精算トラブルなど、思わぬところで借金を抱える消費者被害が発生しています。よく考えて、少しでも不安を感じたら、その場で契約しないようにしましょう。

不安になったら一人で悩まずに、全国どこからでも3桁の電話番号でつながる消費者ホットライン「188(いややー)」にご相談ください。専門の相談員がトラブル解決を支援します。



▲消費者庁 消費者ホットライン188イメージキャラクター「イヤヤン」

(消費生活センター) 485(0559)

STOP! 子どもの車内放置

夏の暑い時期を迎えると、毎年のように車内に放置された子どもが熱中症で亡くなるという、大変痛ましい事故が起きています。

車内が適温に保たれていても、エアコンが止まると、熱中症指数は一気に「危険」レベルに上がります。

少しの時間でも、子どもを車内に放置することは大変危険です。絶対にしないでください。子どもを車内に置き去りにすることは児童虐待(ネグレクト)にあたります。

子どもが車内に放置されている状況を発見した場合には、すぐに近くの警察や児童相談所「189(いちばやく)※365日24時間対応」へ通報をお願いします。

(子ども相談センター) 421(6755)

10月15日号から俳句を加えたやちよ文芸が始まります

毎月15日発行の広報やちよでは八千代市短歌会及び八千代川柳連盟の協力のもと、読者の皆さんから投稿された短歌や川柳の中から優良作品を選定し、やちよ歌壇、やちよ川柳としてそれぞれ掲載しています。この度、八千代俳句協会にも協力をいただき、10月15日号から読者の皆さんより投稿された俳句の優良作品を掲載し、新たに「やちよ文芸」としてスタートします。俳句の掲載開始にあたり、短歌と川柳とあわせて作品を募集します。はがきに、未発表の短歌(三首まで)、川柳(二句まで)、俳句(二句まで)、住所、氏名を書き、〒276-8501市役所広報広聴課へ郵送してください。締め切りは毎月末です。

(広報広聴課) 421(6704)

